

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

今日は皆さんに残念なお知らせがあります。みんなに愛され可愛がられていたウサギのショコラが、昨日、亡くなりました。7歳か8歳だったと思われます。

ショコラは6年前に七小にやってきました。当時は元気いっぱいのヤンチャで、抱っこをしようとしても逃げ回って、なかなか抱かせてもらえなかったそうです。また、暑い夏場に放送室



に入れていた時は、放送ケーブルを噛んでしまったこともあったそうです。そんなショコラですが、実は昨年11月、元気がないので獣医さんに診てもらったことがありました。元気なころを知っていた獣医さんは、ショコラはもう長くはないことに気が付いていました。それから2か月、寒い年末年始を乗り越え、卯年を迎えて天命を終えることになりました。ウサギの寿命は7～8年とされています。ショコラが元気に生き切れたのは、七小のみんなに大切にされたからだと思います。

生ある生き物は、いつかは必ず死にます。生きている間に、どうかかわってあげることが大切です。そんなことを、ショコラは皆さんに教えてくれたのだと思います。毎日お世話をしてくれた飼育委員会の皆さんをはじめ、ショコラと遊んでくれた皆さん、ありがとうございました。

さて、今日から校内書初め展が始まりました。2学期の終わりから冬休みにかけて練習をし、3学期の始めに書初め大会を行った成果が教室の廊下掲示板に貼りだされました。一人一人が思いを込めて、丁寧に書いた作品は、どれも素晴らしいものばかりです。その中で特に素晴らしい作品は、今回、同時開催となった「ひのっ子作品展」の校内展示として、2階コンピュータ室前に展示してあります。また、図書室前には同じく「ひのっ子作品展」に選ばれた図工作品が展示されています。展示期間は今週土曜日までとなっていますので、是非、見に行ってください。

「学ぶ」はもともと「真似る」ことだと言われています。よく見て、いいなと思うところを真似ることで「学び」が深まり、上達していきます。また、そうやって友達の作品のいいところをたくさん見つけられる人は、たくさん上達します。一つでも多くの「いいね」を見つけれられる書初め展・ひのっ子作品展にしていきたいと思います。